

犯罪被害者週間
犯罪被害と心のケア

言葉を失ったあとで 筑摩書房 2021		
信田さよ子、上間陽子/著	分類	367.2ノ

カウンセラーとして依存症やDVの問題に長年取り組んできた信田さよ子と、沖縄の若年女性を調査している教育学者の上間陽子。研究分野も世代も違う2人による対談集。各章末にある読書案内も必見です。

被害者学の現在地 法律文化社 2025 被害者支援のこれまでとこれから		
齋藤実、矢野恵美/編著	分類	326.3ヒ
犯罪被害者白書 令和6年版 サンワ 2025		
国家公安委員会、警察庁/編集	分類	326.3ハ
真実と修復 みすず書房 2024 暴力被害者にとっての謝罪・補償・再発防止策		
ジュディス・L.ハーマン/著、阿部大樹/訳	分類	326.9ハ
犯罪被害者支援実務ハンドブック 東京法令出版 2023 被害者参加、損害賠償命令を中心に		
第一東京弁護士会犯罪被害者に関する委員会/編著	分類	326.3ハ
こんなとき、どうする？ 全国被害者 2021 知って、考える「犯罪被害者支援」支援ネットワーク		
全国被害者支援ネットワーク/編集	分類	326.3コ
アフター・サイレンス 集英社 2021		
本多孝好/著	分類	913.6ホン
犯罪被害を受けた 金剛出版 2016 子どものための支援ガイド		
ピート・ウォリス/著、野坂祐子ほか/監訳	分類	369.4ウ
アフター・ザ・クライム 講談社 2011 犯罪被害者遺族が語る「事件後」のリアル		
藤井誠二/著	分類	326.3フ
殺された側の論理 講談社 2007 犯罪被害者遺族が望む「罰」と「権利」		
藤井誠二/著	分類	326.3フ

犯罪被害者週間
社会と犯罪

非行少年に対する 明石書店 2023 トラウマインフォームドケア 修復的司法の理論と実践		
ジュダ・オウドショーン/著、野坂祐子/監訳	分類	327.9オ

非行や犯罪に至った若者の背景にあるトラウマをケアし、懲罰に偏しない更生・回復を模索してきた「修復的司法」の理論書。トラウマの要因ともなってきた植民地支配の歴史、人種やジェンダーによる差別についての言及もされています。

SNSから心をまもる本 Gakken 2025 被害者にも加害者にもならないために		
小木曾健/監修	分類	T007.3エ
いまずぐ防犯 アスコム 2025 闇バイト強盗、特殊詐欺、盗難から身を守る		
佐々木成三/著	分類	368.6サ
死刑について私たちが知っておくべきこと 筑摩書房 2025		
丸山泰弘/著	分類	T326.4マ
生きのびるための犯罪 増補新版 新曜社 2024		
上岡陽江、ダルク女性ハウス/著	分類	T493.7イ
ジャーニー・オブ・ホープ 岩波書店 2024 被害者遺族と死刑因家族の回復への旅		
坂上香/著	分類	文庫326.9サ
根っからの悪人っているの？ 創元社 2023 被害と加害のあいだ		
坂上香/著	分類	368.6サ
被害者家族と加害者家族 岩波書店 2023 死刑をめぐる対話		
原田正治、松本麗華/著	分類	326.4ハ
闇バイト 祥伝社 2023 凶悪化する若者のリアル		
廣末登/著	分類	新書368.6ヒ
きょうも傍聴席にいます 幻冬舎 2017		
朝日新聞社会部/著	分類	新書327.6キ

2025.11.25 - 12.1

犯罪被害者週間

2025.11.12 - 25

女性に対する 暴力をなくす 運動

ブックリスト

2025年

11月1日(土) - 11月27日(木)

中野区立中央図書館
地下1階オススメ本コーナー

女性に対する暴力をなくす運動
ジェンダーに基づく暴力

エトセトラ VOL.11 特集 ジェンダーと刑法のささやかな七年	エトセトラ ブックス	2024
小川たまか/特集編集	分類	367.1エ 11

フェミニズムに特化した雑誌。VOL.11は刑法をテーマに、2017年の性犯罪刑法改正と、2023年の再改正を振り返る座談会が掲載。エッセイやインタビューでは、不平等な社会を変えようと行動する人たちの声が紹介されています。

性的同意は世界を救う 子どもの育ちに関わる人が考えたい6つのこと	時事通信 出版局	2025
斉藤章佳、櫻井裕子/著	分類	367.9サ
新おとめ六法	KADOKAWA	2024
上谷さくら/著、Caho/画	分類	320カ
性暴力の加害者となった君よ、 すぐに許されると思うなかれ	ブックマン社	2024
斉藤章佳、にのみやさをり/著	分類	368.6サ
n番部屋を燃やし尽くせ デジタル性犯罪を追跡した「わたしたち」の記録	光文社	2023
追跡団火花/著、米津篤八、金李イスル/訳	分類	368.6エ
当事者は嘘をつく	筑摩書房	2022
小松原織香/著	分類	368.6コ
ALSOKが教えるおひとり女子が 自分を守るための本	主婦の友社	2019
ALSOK/監修、主婦の友社/編	分類	368.6ア
裸足で逃げる 沖縄の夜の街の少女たち	太田出版	2017
上間陽子/著	分類	367.6ウ
性犯罪被害とたたかうということ	朝日新聞出版	2010
小林美佳/著	分類	916コ
性犯罪被害にあうということ	朝日新聞出版	2008
小林美佳/著	分類	916コ

女性に対する暴力をなくす運動
日常で考えるジェンダー

わたしはわたし。あなたじゃない。 10代の心を守る境界線「バウンダリー」の引き方	リトルモア	2024
鴻巣麻里香/著	分類	T371.4コ

スクールソーシャルワーカーである著者が、10代の中高生の悩みを受けて書いた本。副題にもある「バウンダリー」(自分と他人のあいだにある物理的・心理的な境界のこと)は、中高生だけでなく大人も知っておきたい大事な用語です。

その<男らしさ>はどこからきたの? 広告で読み解く「デキる男」の現在地	朝日新聞出版	2025
小林美香/著	分類	新書674.2コ
学校の「男性性」を問う 教室の「あたりまえ」をほぐす理論と実践	旬報社	2025
大江未知、虎岩朋加ほか/編著	分類	370.4ガ
教育にひそむジェンダー 学校・家庭・メディアが「らしさ」を強いる	筑摩書房	2024
中野円佳/著	分類	新書367.2ナ
柚木麻子のドラマななめ読み!	フィルム アート社	2024
柚木麻子/著	分類	778.8コ
わたしたち、体育会系LGBTQです	集英社 インターナショナル	2024
田澤健一郎/著、岡田桂/監修	分類	780.4タ
50歳からの性教育	河出書房 新社	2023
村瀬幸浩、高橋怜奈ほか/著	分類	新書367.9ゴ
シモーヌ VOL.8 特集:音楽とジェンダー	現代書館	2023
シモーヌ編集部/編	分類	367.1シ 8
アイドルについて葛藤しながら 考えてみた	青弓社	2022
香月孝史ほか/編著、筒井晴香ほか/著	分類	767.8ア
エトセトラ VOL.5 特集 私たちは韓国ドラマで強くなれる	エトセトラ ブックス	2021
山内園子、すんみ/責任編集	分類	367.1エ 5

女性に対する暴力をなくす運動
フェミニズム・おすすめ本

フェミニズムはみんなのもの 情熱の政治学	エトセトラ ブックス	2020
ベル・フックス/著、堀田碧/訳	分類	367.1フ

『わたしが望んできたのは、「フェミニズムって何なの?」という質問にたいして、恐れや夢物語に根差したものではない答えを、みんなが手にできることだ。』(本書、p.8)。世界中で支持される故ベル・フックスが、平明な言葉で綴るフェミニズム入門書。

ケアの物語 フランケンシュタインからはじめる	岩波書店	2025
小川公代/著	分類	新書902.0オ
それ、フェミニズムに聞いてみない?	明石書店	2024
タビ・ジャクソン・ジー、フレイヤ・ローズ/著	分類	367.1ジ
トランスジェンダーQ&A 素朴な疑問が浮かんたら	青弓社	2024
高井ゆと里、周司あきら/著	分類	367.9タ
おしゃべりから始める 私たちのジェンダー入門	朝日出版社	2023
清田隆之/著	分類	914.6キヨ
伊藤野枝セレクション	平凡社	2023
伊藤野枝/著、栗原康/編	分類	081.6イ
布団の中から蜂起せよ アナーカ・フェミニズムのための断章	人文書院	2022
高島鈴/著	分類	914.6タカ
フェミニズムがひらいた道 NHK出版学びのきほん	NHK出版	2022
上野千鶴子/著	分類	367.2ウ
私は男でフェミニストです	世界思想社	2021
チェ・スンボム/著、金みんじょん/訳	分類	367.2チ
説教したがる男たち	左右社	2018
レベッカ・ソルニット/著、ハーン小路恭子/訳	分類	367.1ソ